広報 かわもと

2 No. 526
February.2015

ホームページ http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/
フェイスブック http://www.facebook.com/town.kawamoto

今月の主な内容

健康と生きがいを紡いで
　ダ・カーポ創立20周年…… P2
川本町60年のとき－シリーズ① …… P3
みんなで考えよう私たちの人権
　～同和問題～ ……P4

坂町・川本町子どもスキー交流会が行われました。坂町からは５・６年生43人、川本町からは４～６年生9人が参加しました。1日目は三瓶山で歩くスキーを、2日目は琴引スキー場でゲレンデスキーをしながら、親睦を深めました。

健康と生きがいを紡いで

ダ・カーポ 未年に創立20周年

手紡ぎ健康づくり推進委員会ダ・カーポが、1月21日に発足の場所でもある川本西公民館で、20周年記念行事を行いました。

同会は、会長を務める百田百合子さん（久座仁）が「町内で飼育している羊の原毛を有効活用して、地域の活性化や高齢者の健康作り、生きがい作りに役立ててほ」と声がけ、20年前に発足しました。

現在の会員は、町内外から集まる19名。高齢者の活動としてスタートした当時のメンバーもいきいきと活動を続けていますが、若い世代にも受け継がれています。

結婚をきっかけに川本町に住むようになった山口絵理子さんは「物作りが好きで、すぐに入会しました。染色や紡ぎなどの高い技術は財産です」と会の魅力を話して下さいました。

百田会長は「発足当時のメンバーが、今も元気に取り組んでいることで、この活動が健康に良いと言うことが実証できました。新しいことに興味を持ち続け、楽しみながら手先動かすことや、作った物が売れる喜びなどを知る経験が、健康に長生きする秘訣だと思います。会員を問わず、たくさんの町民の皆さんに気軽に工房に寄っていただき、この活動を体験していただくことで、一人でも多くの人に元気な生活を送って欲しいと思います」とこれからの展望について語って下さいました。

1 来賓の北川泉島根大学名誉教授は「地域資源の活用が地方創生の鍵。夢を持って活動して」とエールを送られました。 2 式典に合わせて発行された創立20周年記念誌。ダ・カーポのこれまでの活躍がまとめられています。

3 展示した作品について説明する百田百合子会長（左）。陶山千代さん（左から２人目）らに活動の成果を伝えました。 4 これからの活動の充実を誓って乾杯！思い出話に花が咲きました。

5 来賓で指導者のタペストリー作家陶山千代さんは、発足した20年前の思い出を語り、「この活動が生活の基盤となり、30年後もその先も元気に続けていて欲しい」と思いを伝えられました。 6 帽子やセーターなど力作が並びました。

笑顔がこぼれる工房

約5年前、Uターンをきっかけに入会された内谷和子さん（川下）は「染めるのも編むのも思うようにいかず、難しさはありますが、手紡ぎは自分で考えて糸の色や太さを作ることができるので、ただ編むのとは違い楽しいです。会員同士で教え合いながら活動しています。町民の方に、どんどん工房に遊びに来て欲しいです」と笑顔で話して下さいました。

2ヶ月前に入会された梶野紀美子さん（中新町）は「浜田市で聴いた北川島根大学名誉教授の講義で、川本町の羊のことが取り上げられました。川本に住んでいながら、その活動について何も知らなかったことに気付きました。もともと編み物が好きだったので、メンバーの方にお話を伺い、早速入会しました」と玉ねぎで染めた糸でセーターを編みながら語って下さいました。

道の駅かわもと内にあるダ・カーポの工房で作業する梶野紀美子さん（左）と内谷和子さん

川本町60年のとき―

シリーズ①

新川本町が誕生してから、間もなく60年が経とうとしています。本年4月1日に迎える60周年に合わせて、これまでの歩みをお伝えしていきます。

合併を祝う市中パレード

川本町発行、山陰中央新報社 編集・制作『川本町合併50周年記念誌』より

1 昭和30年10月に行われた合併祝賀式典での市中パレード。町中が祝賀ムードに沸きました。

2 パレードが行われた1と同じ場所の現在の町並み。道路や建物の雰囲気は変わりましたが、昔の面影は残っています。

【沿革】

昭和30年（1955年）
- 4月 新川本町誕生（旧川本町、川下村、三谷村、三原村、大代村の5町村が合併）
- 10月 合併祝賀式典挙行

昭和31年（1956年）
- 4月 川本小学校矢谷分校廃止、本校に統合
- 9月 川本町役場川下支所廃止
- 三大字地区祖式村から分離して川本町に編入
- 10月 祖式小学校川内分校が川本小学校の分校となる

当時の思い出

山根 武文さん（中新町）

合併祝賀行事にも招待されていた祇園太鼓（福岡県小倉）は、当時、毎年のように川本に来ていたことを覚えています。昭和30年代は、中学校や高校が新築された頃で、新しい校舎で学んだ記憶があります。あの当時の写真は、昭和47年の水害で全て無くなってしまいました。町の歴史もですが、我が家の歴史を写した写真だったので、とても残念です。

みんなで考えよう私たちの人権 ～同和問題～

本当の幸せとは何でしょうか？いろいろな答えがあると思います。その１つに、豊かな心で人と関わりながら生きていくことではないでしょうか。私たちは多くの人とつながりの中で生きています。自分らしさ、あなたらしさなど互いのちがいを認め合い、相手を尊敬し、思いやりの言葉と態度で接していきたいものです。

いまだに解決にいたっていない

出自や出身地等を理由に結婚や就職などの際に不当な扱いを受けたり、差別的言動を受けたりするこの問題の解決は、国及び地方公共団体の責務であると同時に、私たちみんなの課題です。ところが、「自分には関係がない」「そっとしておけばいい」といった考え方があると、私たち一人ひとりの課題とならず解決を遠ざけてしまいます。

私たちは誰もがこの世に生を受け、たった一度の生涯を人間として尊ばれ、愛情と信頼に満ちた温かい人間関係の中で幸せに暮らしたいと願っています。

同和問題解決に向けて着実に進んではいますが、「心の差別」（差別的な言葉や態度で相手を蔑すんだり、予断と偏見から結婚や交際、交流などを避けたりすることなど）が依然として存在しています。近年では、インターネットや落書きによる差別的・侮辱的な記述が見られ、深刻な社会問題となっています。

わたしたち自身の課題として

社会が急速な変化を遂げる中にあって、個人には、自立して、また、自らを律し、他と協調しながら、その生涯を切り拓いていく力が求められるようになります。しかし情報過多の今日、私たちは偏見やねたみ意識、差別意識を知らず知らずのうちに抱いてしまったり、いつの間にか被害者・加害者の立場になったりすることも考えられます。そうならないためには、普段から物事を正しく見ようとする意識と科学的なものの見方に立った学びが大切となります。学ぶことで多面的な見方や豊かな心を育てます。そして、人権意識が高まり態度や行動へと促していき、自分も相手も大切にする明るい社会を築いていくことへつながります。

お問い合わせ：教育委員会　☎0855-72-0594

平成二十六年度（第2回）島根県高校生世代『人権の詩（うた）』

【優秀賞】

生まれたこと

田村　穂隆

生まれたこと
心を与えられたこと
たくさんの人の中に、生まれたこと
呼吸していること

その呼吸を保つのが
とても難しい
そんな夜がある

「生まれ方を間違えた」
「生まれて来なければ良かった」と
そう感じる夜がある

過去に縛られること
未来を恐ろしいと思うこと
たくさんの人の中に、なじめないこと
明日が来ること

陽の光の正しさに
泣きたくなる
そんな朝がある

なんとなく自分だけが
間違っていると
そう感じる朝がある

生まれたこと
心を与えられたこと
たくさんの人の中に、生まれたこと
呼吸していること

その呼吸を保つのが
とても難しい
それでもときどき
「生まれて来れて良かった」と
少し笑いたい日が、ある

防災行政無線の電源ランプを点検してください

災害時に備えて、次の確認をお願いします。

【確認内容】

①電源ランプが緑色に点灯していますか？

②適度な音量に設定していますか？

※毎日正午と午後5時にチャイムを放送していますので、確認してください。

【確認結果と対応】

☆電源ランプが緑色に点灯している場合は正常です。緑色と赤色の交互に点滅している場合は、乾電池（単２）の交換が必要です。

☆停電時は乾電池で作動し放送される仕組みとなっています。必ず乾電池を入れておいてください。

お問い合わせ：総務財政課　☎0855-72-0631

地域の農地のこと、地域で話し合ってみませんか？

話し合いのお手伝いをします！

高齢化・後継者不足により、耕作が困難になり、農地を誰かに任せたいと考える方が増え続けています。受け手（担い手）にとっては、これまでお願いされるままに農地を借入れることで、効率の悪い農作業となり、農業経営に負担をかけて悪い影響を与えている場合があり、これ以上農地を受けられないといったこともあります。

プラン作りのお手伝いをします

こういった状況を少しでも改善するため、地域や集落での話し合いにより、『守るべき農地と残すべき農地』を定め、その内容をプランとしてまとめる（人・農地プランの作成）お手伝いをさせていただきます。

人・農地プランとは…

地域の高齢化や農業の担い手不足が心配されるなか、５年後、10年後までに、誰がどのように農地を使って農業をすすめていくのかを、地域や集落の話し合いに基づき取りまとめるプラン(計画)です。

地域での話し合いを持ちたいとお考えのところがありましたら、ご連絡ください。

連絡先：産業振興課　☎0855-72-0636

3月1日～3月7日は 春の全国火災予防運動 週間です

～もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ～

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。この時期は、野焼きによる林野火災が多発します。寒さも続きますので、暖房器具や火の取り扱いには十分注意してください。

期間中、パレードや訓練を実施する予定です。

【問い合わせ】川本消防署　☎0855-72-0119　川本町消防団（役場総務財政課）☎0855-72-0631

消防団員を募集しています

川本町消防団では、18歳以上で心身ともに健康な新入団員を随時募集しています。消防団は郷土を愛し、町民の生命・財産・身体を災害等から守ることを目的としています。

町民からの信頼を受け、活動を通じて様々な職種の人達と交流ができ、自分を磨く研さんの場でもあります。入団を勧誘されたら、是非とも快諾をお願いします。

▽団員制度

・報酬等の支払　・各種表彰制度　・公務災害補償　・退職報償金の支給（５年以上）等

【問い合わせ】総務財政課　☎0855-72-0631

島根中央高校だより

大学入試センター試験激励会を行いました

1月16日（金）5限、会議室にて大学入試センター試験激励会を行いました。

福間俊行校長、立石祥美教頭、舟津亮二進路部長、吉田幸久3年学年主任（3年2組担任）、原田　正（3年1組担任）、そして教員有志が会議室に駆けつけました。

校長をはじめ、各教員は自分の体験談、本番直前を控えた心構えや調整法、受験上の諸注意を話しながら、生徒が自分を奮いたたせて受験できるように、励ましの言葉をかけました。

生徒は、始終真剣に話を聞き、より一層の決意をセンター試験本番に向けていました。センター試験の得点を用いて一般入試を受ける生徒は、2月下旬の前期試験、3月中旬の中期試験、3月下旬の後期試験に向けてラストスパートします。

1・2年進研学力テストを行いました

1月26日（月）1年生総合学力テストを、26日（月）・27日（火）2年生総合学力テストを実施しました。1年生は、来年度からのコース別学習に向けて、2年生は来年度受験生になる前の学力を把握するため受験し1月の総合学力テストと合わせた総合点が、希望の大学等に入るための2年生段階での指標になります。

年度末が近づいている中での模試ということもあり、生徒はより一層緊張した面持ちで受験していました。毎年、比較的勉強時間が確保しやすいこの時期に、より多くの知識・技能を身につけ学力をアップさせておこうと生徒は意気込み、勉学に燃えています。

2年生は来年度、1年生は再来年度に、第一希望の進路先に合格するために勉強していますが、大切なのはプロセスです。

プロセスが充実してこそ高校生活の真骨頂といえます。模試前には、得意教科を教え合ったり、合同で勉強する等、生徒も勉強するプロセスを充実させようとチームワークを活かしつつ懸命に取り組んでいます。

３月の学校行事

3月 1日（日）	卒業式
3月 2日（月）	振替休日（3月1日分）
3月 5日（木）	まちキャン成果発表会
3月10日（火）～3月11日（水）	平成27年度入学生一般選抜試験
3月18日（水）	１・２年先輩講話
3月20日（金）	平成27年度入学生合格発表
3月24日（火）	終業式
3月25日（水）	平成27年度入学予定者説明会

「まちキャン成果発表会」のご案内

１年間の活動を振り返り、発表報告を行いますのでお越し下さい。

日時：3月5日(木)13：40～　会場：悠邑ふるさと会館マルチホール

予備自衛官募集

自衛官未経験者を予備自衛官補として採用し、教育訓練終了後、予備自衛官として任用する制度です。

▽**受付**　3月24日(火)まで

▽**応募資格**

一般公募…18歳以上34歳未満の者

技能公募…18歳以上で国家免許資格等を保有する技能に応じ、53歳から55歳未満の者

▽**試験**

一般公募…4月10日～4月14日の内、指定される1日

技能公募…4月10日～4月14日の内、指定される1日

問 自衛隊島根県地方協力本部大田地域事務所
☎0854－82－1437
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

相続・贈与税無料相談会

2月23日(月)は税理士記念日です。この日に相続・贈与税に関する相談会を開催します。相続については、まず税理士に相談すると、司法書士などと連携し、手続きを行います。

▽**日時**　2月23日(月)
午前10時～正午、午後1時～3時

▽**場所**　浜田公民館第3研究室

問 中国税理士会浜田支部
☎0855－23－7575

傷害保険
賠償責任保険
突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険®

5名以上の団体・グループでご加入ください。

対象となる事故　団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間　平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで（申込受付は平成27年3月から）

加入区分・掛金・補償額　団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金（1人当たり）	傷害保険金額 死亡	傷害保険金額 後遺障害（最高）	傷害保険金額 入院（日額）	傷害保険金額 通院（日額）	賠償責任保険支払限度額（免責金額なし）	突然死葬祭費用保険支払限度額
子ども［中学生以下 特別支援学校高等部の生徒を含む。］	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死（急性心不全 脳内出血など）葬祭費用180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外（個人活動など）の補償額	AW	1,450円	2,100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒の場合、保険金額はA1区分と同様	3,150万円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人1億500万円	葬祭費用180万円
				100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は対象となりません。	150万円	1,000円	500円	対人・対物賠償 合算1事故500万円	対象外
大人 高校生以上 65歳以上の方も加入できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 ⚠自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象となりません。	突然死（急性心不全 脳内出血など）葬祭費用180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可　※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

スポーツ安全協会 島根県支部
（(公財)島根県体育協会内）
〒690-0015 松江市上乃木10丁目4番2号島根県立水泳プール内
TEL0852-21-5388 FAX0852-26-4733
電話受付時間：午前8時30分～午後5時（土、日、祝日、12月29日から1月3日を除く。）

携帯電話から資料請求ができます。

スポーツ安全協会 検索
インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

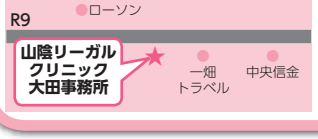
保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
http://www.sportsanzen.org ●資料請求は、インターネットより受付けております。

広告

島根県弁護士会所属　弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談　月1回土曜日に行っております
★交通事故の相談は平日でも初回無料です。
お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料　60分まで6,000円(税別)
(相談内容) ○相続のこと　○家庭のこと　○借金のこと　○仕事のこと　○不動産のこと　○成年後見のこと　○その他法律問題全般



大田市長久町長久ロ307番地5（駐車場有り）
TEL 0854-83-7780
FAX 0854-83-7781
http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談
（相続・売買・贈与・抵当権など）

★日時　毎週・日曜日　午前10時～午後3時
★場所　川本町笹畑　藤音宅
（笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。お気軽にご相談ください。）
★担当　江津市都野津町2322番地20
島根県司法書士会会員 司法書士 藤音　寛
電話（0855）53－0294
携帯 090－9062－3496

ぶっくんだより

2015年 2月号 No.214

かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休 館 日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail : kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

いいお顔のひろば ミニ読書会

3月6日 (金) 10:00～13:00
クッキング、読み聞かせ、移動図書館

ひだまりサロン

3月29日 (日)
移動図書館、読み聞かせ

3月の展示

《一 般 書》お仕事小説
《児 童 書》春をまちわびて

1 月の貸し出しベスト 3

《一 般 書》

1 川本の歴史断片 森脇登 著
2 検事の本懐 柚月裕子 著
3 自覚 今野敏 著

《児 童 書》

1 だるまちゃんととらのこちゃん 加古里子 さく
2 あんな雪こんな氷 高橋喜平 文
3 しっぽのひみつ 今泉忠明 監修

おすすめの絵本

幼児

神沢利子 さく

赤ちゃん

元永定正 作

すくすく 大きくなぁ～れ!! Vol.18

絵本を使った子どもへの読み聞かせの大切さをシリーズでお伝えしています。最終回は「絵本で主人公の体験を!!」です。

本の力 ～絵本で主人公の体験を!! ～

出来上がったイメージを一方的に伝えているテレビやスマホは刺激的で、自分の頭でイメージし五感で体験することはできません。絵本の読み聞かせは、お話の世界の中で主人公になりきることによって五感に働きかけ、お話をしてくれる人とのコミュニケーションも生まれます。子どもは、物語の世界に入り込んで主人公になりきって喜怒哀楽を楽しむ体験をし、相手を思いやることができるようになります。本と関わりをもつことは、大きくなってからでは難しいので大人が手助けできるうちに絵本との関わりをもちましょう。生きる力へとつながりその子の人生を豊かなものにしてくれる絵本を活用しましょう。

東京子ども図書館評議員 小林いづみさん講演会より

新刊案内

一般書

おすすめの一冊

芥川賞受賞作
九年前の祈り
小野 正嗣 著
講談社

直木賞受賞作
サラバ！
西 加奈子 著
小学館

峠しぐれ
葉室 麟 著

かんたんかわいいエコたわし100
ラクチンおそうじ虎の巻
本橋 ひろえ 著

その他多数あります。

児童書

おすすめの一冊

しもばしら
細島 雅代 写真
伊地知 英信 文
岩崎書店

しもばしらは小さな氷の世界。氷の粒にどのように水がついて凍って伸びるのでしょうか？しもばしらの秘密がわかりやすく紹介してある写真絵本です。

いいないいな パンツはながれる
かたやまけん さく

へのかっぱ
飯野 和好 作
殿内 真帆 絵

アラビアン・ナイトのおはなし
中川 正文 ぶん

読書マラソン、チャンピオンはだれ？
クラウディア・ミルズ 作

悠邑ふるさと会館催し物案内 3月～4月

3月

大ホール

21日(土祝)

島根中央高校吹奏楽部 チャリティーコンサート

開　場／13：00　**開　演**／14：00　**料　金**／未定

28日(土)

～魅力あふれる地芝居の郷おおちによる 第14回地芝居公演版～『青木さん家の奥さん』

開　場／9：00　**開　演**／10：00
料　金／前売り　一般／1,500円　高校生以下／500円
未就学児／無料
(全席自由・当日500円増)

【出　演】
＊特別出演　南河内万歳一座／演目「青木さん家の奥さん」
＊地 芝 居　星が丘一座／演目「瞼の母」
劇団かわもと塾／演目「神無月の夜に」
＊歌と舞踊　山ゆりの会

主　催／島根県・(公財)しまね文化振興財団(島根県民会館)
悠邑ふるさと会館・悠邑GENKIおこしの会
補　助／文化庁
後　援／川本町商工会・浜田法人会邑智支部・
江津地区電信電話ユーザー協会・吾郷青吾会・
星が丘一座・劇団かわもと塾・山ゆりの会
協　賛／川本町教育委員会

マルチホール

29日(日)

悠邑ふるさと吹奏楽団　スプリングコンサート

入場無料

開　場／13：30　**開　演**／14：00
主　催／悠邑ふるさと吹奏楽団
後　援／川本町教育委員会

4月

大ホール

24日(金)

川本町合併60周年記念 NHKラジオ「民謡をたずねて」公開録音

観覧者募集

日本を代表する民謡歌手が、地元をはじめ全国各地の民謡の魅力をたっぷりとご紹介する番組です。観覧の応募方法など詳しくはチラシをご覧ください。

開　場／18：00　**開演**／18：30（終演予定20：30）
入場無料（整理券が必要です）

【出　演】
＊唄／梅若朝啄（島根県出身）、成世昌平、進藤聖子、木谷有里、塚原ゆかり、有田伊津美
＊演奏／未定

主催／ＮＨＫ松江放送局、川本町教育委員会

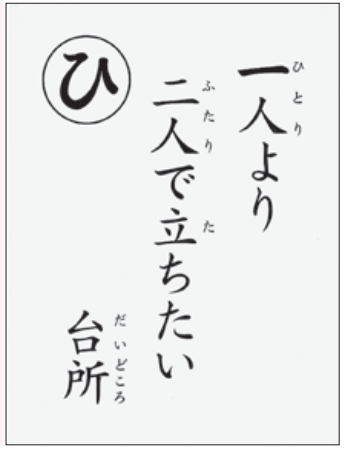
お問い合わせ：悠邑ふるさと会館　Tel.0855-72-0001

くらしの情報カレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
1 ㊐島根中央高校卒業式 ⤵星ヶ丘クリニック・加藤病院	**2**（図書館休館日） ■申告相談 （三谷生活改善センター） 9:00～14:00 ☀キッズ☆キッチン（5・6年） 15:30～17:00	**3**（会館・図書館休館日） ■申告相談 （親和集会所　9:00～11:30、 古屋口会館 13:30～16:00）	**4** ■申告相談（三原多目的集会所）9:00～16:00 ♥こころの健康相談 （すこやかセンター） 13:30～15:30	**5** ■あいさつの日 ■申告相談（田窪自治会館） 9:00～16:00 ♥断酒会 Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ（B地域）	**6** ■申告相談（北公民館） 9:00～16:00 ☀親子クッキング&ミニ読書会 10:00～13:00 ■法律一斉相談会（川本町役場） Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ（A地域）	**7**
8 ■申告相談（川本町役場） 8:30～12:00 ⤵河野医院・加藤病院	**9** ■申告相談（川本町役場） 9:00～16:00 ☀キッズ☆キッチン（3・4年） 15:30～17:00 Ⓖ資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ（C地域）	**10**（会館・図書館休館日） ■申告相談（川本町役場） 9:00～16:00 ♥健康相談 （北公民館　9:30～10:30） （親和集会所　10:45～11:15） （西公民館　13:30～14:00）	**11** ■申告相談（川本町役場） 9:00～16:00 ☀親子わくわくデーお楽しみ音楽会10:00～11:30	**12** ■申告相談（川本町役場） 9:00～16:00 ■坂町・川本町女性交流会 🚐田窪自治会　9:00～10:00 芋畑集会所　11:00～12:00	**13** ■申告相談（川本町役場） 9:00～16:00	**14** ㊐中学校卒業式 ■全国小笠原サミット
15 ■しまね家庭の日 ■春夏秋冬を楽しむかわもとウォーキング春 ■全国小笠原サミット ⤵前眼科医院・加藤病院	**16** ■登記相談 （ハローワーク川本）	**17**（会館・図書館休館日） ■健康づくり講演会 「血圧のコントロールについて」 講師　加藤病院 副病院長 大畑修三先生	**18** ☀あそびの広場 10:00～11:30	**19**	**20** ㊐小学校卒業式 ♥乳幼児相談	**21**（図書館休館日） ■春分の日 ⤵邑智病院・大隅医院
22 ⤵邑智病院・天川クリニック	**23**	**24**（会館・図書館休館日） ㊐小学校・中学校修了式 ♥献血	**25** ㊐川本・因原・川本北保育所卒園式	**26**	**27**	**28** ♪地芝居公演
29 ■ひだまりサロン （10:00～12:00） すこやかセンター ⤵三上医院・加藤病院	**30**（図書館休館日）	**31**（会館・図書館休館日）				

3月は
自死対策強化月間
です

男女共同参画カルタより



《2月の納税》
- ◆固定資産税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

《3月の納税》
- ◆国民健康保険
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

㊐：学校行事関係
🚐：ドクターカー
☀：サポセン行事（子育てサポートセンター）
♥：健康相談・検診（健康福祉課）
◇：図書館関係
♪：悠邑ふるさと会館行事
■：一般行事　☺：保育所行事
⤵：休日診療情報（10:00～16:00）

Ⓖ：ゴミ収集
A地域（木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向）
B地域（因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑）
C地域（西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣）

〔燃えるごみの収集日〕	毎週火曜日・金曜日	（町内全域）
〔ペットボトルの収集日〕	毎月第1・3水曜日	（町内全域）
〔容器包装 プラスチックの収集日〕	毎週木曜日	（町内全域）
〔容器包装 紙の収集日〕	毎月第2・4水曜日	（町内全域）

まちの話題

1/8 知らない人にはついていかないよ 保育所で安全教室

1月10日の110番の日を前に、因原保育所の園児31名を対象とした安全教室が、川本警察署の指導で行われました。

クイズに答える園児たち

不審者に出会ったときに気をつけることを標語で覚えるクイズでは、園児達が大きな声で「知らない人にはついていかないよ」などと答えていました。また、不審者が入って来たと想定して、実際に110番をかけるようすを見て、通報の仕組みについて学びました。

指導に当たった渡邊聡志巡査長は「標語にすると園児達はよく覚えてくれます。どんどん新しい標語を作って、安全に過ごせるように覚えてもらいたいです。110番のかけ方は難しかったかもしれませんが、適正利用を知ってもらえればと思います」と話して下さいました。

1/14 法務大臣感謝状贈呈

人権擁護、人権思想の普及高揚に尽くされた功績が認められ、大畑善雄さん、下垣清子さんに法務大臣より感謝状が贈呈されました。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間の方たちで、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権侵害の被害者を救済したりして、人権について関心をもってもらえるような啓発活動を行っています。

多年にわたる人権擁護活動へのご尽力に対して敬意を表し、心からお喜び申し上げます。

大畑善雄さん（左）下垣清子さん

1/23 エントランスロビーでコンサート

悠邑ふるさと会館の会議室とエントランスロビーを一体化させた開放感のある会場で、誰でも気軽に楽しめるリラックスコンサートが行われました。

県内各地で活躍する「デュオアフェッティ」のフルート&ヴァイオリンと中村真弓さんのピアノによる美しい音色が、会館全体に響き渡りました。アンコールが2度も沸き起こり、来場された皆さんも大満足の演奏会でした。

ロビー独特の響きを楽しむ来場者

1/23 貸切ゲレンデを満喫

今年で4回目を迎える川本スポーツクラブ主催のスキー・スノボ教室が、瑞穂ハイランドのナイターゲレンデを貸し切り行われました。

毎年楽しみにしている人も多く、今年は大人62人、子ども41人の参加がありました。前日に降った雪による絶好のコンディションの中、参加者は川本スキークラブ員らの指導を受け、冬のスポーツを満喫していました。

広々としたゲレンデを楽しむ参加者

1/25 かわコトアカデミー生が成果発表

「川本で変わったコトを起こそう」をテーマに、8月から6回にわたって行ってきたアカデミーの成果発表が、悠邑ふるさと会館でありました。

参加者の多くに共通していた成果は、人と人とのつながりができたことでした。地域作りの入門編として始めたアカデミーでしたが、参加者の皆さんが、つながりを生かして、今後どのように活躍されるのか楽しみです。

発表などを聞くアカデミー生

—file 18—

まちの歳時記

川本小学校5・6年生のスキー教室が、瑞穂ハイランドでありました。天気も雪質も良く、最高のコンディションの中、川本スキークラブの皆さんの指導により、楽しい時間を過ごすことができました。

Photo：2015.2.3

川本小6年生 全国タグラグビー選手権 中国大会初出場

仲間作り・体力作りを目的に、川本小学校で取り組んでいるタグラグビー。島根県大会で準優勝し、鳥取県で行われた中国大会へ出場しました。

試合結果は、決勝トーナメントで高島（岡山県）チームに9対7で惜しくも負け、第5位でした。

全国を目指し、6年生みんなで力を合わせて挑んだ大会。卒業前の素敵な思い出になりました。

タグラグビーとは、ラグビーボールと同じ楕円形のボールをトライして得点を競うスポーツです。タックルの代わりに、選手が腰につけているリボン状のタグを奪って、相手の攻撃を防ぐスポーツです。

川本町の人口

平成27年1月31日現在
※（　）は前月との増減

合計	3,511人（＋ 1人）
男	1,625人（－ 1人）
女	1,886人（＋ 2人）
うち65歳以上	1,531人
うち15歳未満	321人
世帯数	1,723戸

増減			
増	転入 11人	出生 2人	その他 0人
減	転出 5人	死亡 7人	その他 0人

※1　住民基本台帳を基にした、平成27年1月中の異動状況

編集後記

ダ・カーポの20周年記念行事を取材させていただきました。20年も活動を継続させることは、並大抵のことではないと思っておりましたが、百田会長は「誰もが好きでこの活動を始めているので、会員が減ったり、会の継続ができなくなったりという心配をしたことがない」とおっしゃっておられました。なるほど、お話を聞かせてくださった方々は、全員生き生きとした表情をしておられました。「好きなことをする」それが元気のもとなのですね。（S）

広報かわもと　２月　No.526
平成27年２月20日発行

発行／川本町役場　編集／まちづくり推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本 545 番地 1
ホームページアドレス　http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/

この広報紙は環境にやさしい再生紙と大豆インキを使用しています。
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス　kawamoto@kawamoto-town.jp